



初夏の候、展示場の前に植えている紫陽花の色も雨に濡れ、目にも鮮やかに映る今日この頃です。皆様いかがお過ごしでしょうか。

私どもは相も変わらず、元気が取り柄です。父も4月から週に二回、火曜日と土曜日の午前中に店に出ており、親しい方々が遊びにいらっしゃって、にわかに活気づいております。

さて、最近巷では原発問題をはじめ、相次ぐ悲惨な交通事故、通り魔事件など不安なニュースが後を絶ちません。天災に関してはどうしようもない話ではありますが、人間が原因で起こる問題は思いやりを持って事にあたれば、ほとんどが未然に防げたり解決できることだと思います。

宗教離れというのも近年、我々の業界を騒がせております。本来は仏教をはじめ各宗教にはそれぞれ素晴らしい教えがあり、その教えの共通点は『人に対する思いやりの心』であると私は解釈しています。もちろん宗教以外でも思いやりを学ぶところはありますが、小さい頃から心に植え付けるという意味では最高の方法であることは間違いありません。

週刊誌等で一部の悪事を大々的に取り上げられ、宗教離れに進んでいる世の中は、将来の日本を自ら破滅に追い込んでいるような気さえ致します。

私は自分のおかれていた立場として、宗教の良い部分をお伝えしていく義務がありますが、皆様自身にもお子様やお孫様に普段からお仏壇に手を合わせる、お墓参りに連れていく、お寺の行事へ連れていく・・・などたくさんのお事を伝えていく必要があると思うのです。

当通信も発行回数を重ねるごとにこういったことの必要性を強く感じております。

最後になりましたが、最近胃腸にくる夏風邪が流行っているようです。皆様もお身体ご自愛頂き、ご家族皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



vol: 22
2012, 6, 25



石屋の嫁のほのぼの日記



こんにちは！今回で2度目の投稿となります。どうやら連載決定となったようですが、なにぶんほのぼのとした性格なので日常で感じたことやマイブームなどを載せていきたいと思っています。前回でもお伝えしましたが、我が家の三姉妹、成長するにつれ色々と言動が目白押しとなります。

我が家の朝は戦場です(;;) 上の二人が小学校1、2年生で、8時間近は出発に向けてラストスパートです。三人とも髪が肩につくまで伸ばしているの、私は髪結いさんになります。子供の髪型は短いショートカットが好きなのですが今年の11月に七五三詣りを予定しているの、美容師さん日わく今切ってしまうと日本髪型が結えないそうです。ほとんど親の工ごみみたいなものですが、三姉妹が産まれたということ七五三はひとつ華やかにやってあげたいなあ・・・と。

一番末っ子はもうすぐ3歳になりますが産まれてからずっと後ろ髪は切っていません。11月までに写真屋さんの手配、美容室の予約、着物と着付けはどうするのかと、色んなことが頭の中をぐるぐるとまわります。こういうことを考えているとつくづく親のありがたみを感じます。私もこうやって育ててもらったんだなあ。娘達も子供を産んでわがやってくれるかなあ・・・そう感じつつ、毎朝娘達の髪を結ってます。皆さんはどうされてますか？最近核家族が増えてますよね。おじいちゃん、おばあちゃんの家は遠いので写真スタジオで、レンタル着物で写真をパチリで終わりという人も多いと思います。着物はきついからお詣りまでは・・・という人も多いそうです。我が家はどうかでしょう。おそろくじいじい(会長)筆頭に親戚を巻き込んでお祭り騒ぎになるのではないかと思います。

お盆・お彼岸にお墓をキレイにしてみませんか？

料金表(一例)

ご先祖様が眠る大切なお墓、いつまでも大切にしていきたいですね。お参りのたびにきれいにお掃除をされていても10年～20年も経つと文字ペンキが剥がれたり、黒ズミなどが自然についてくる頃です。放っておいても石自体に支障はありませんが、お墓はほんのちよつとしたことで見違えるほどキレイに生まれ変わります。私達はアフターケアのプロとして皆様のお墓を末永くキレイに保つお手伝いをしております。どんな些細なことでもぜひお気軽にご相談下さい。

- ・基本料金¥3,000(お墓の水洗い・花筒の掃除)
- ・水アカの除去¥6,000/お墓1基～
- ・ペンキ入れ直し¥500/戒名1体～
- ・ツゲ撤去処分¥3,000/本～
- ・防草土施工¥7,500/m²～
- ・真砂土の補充¥3,000/m²～(厚み3cm程度)
- ・玉砂利の補充¥5,000/m²～
- ・墓所内の草むしり¥300/m²～
- ・ステンレス製線香立¥1,000/本
- ・ステンレス製花筒¥5,000/対～
- ・お墓の傾き直し¥20,000/お墓1基～

発行元

しょうじくち 株式会社 小路口石材工業株式会社 〒591-8034 大阪府堺市北区百舌鳥陵南町1-13
 0120-78-5461 fax 072-278-5463
 HP http://sakai-boseki.com e-mail info@sakai-boseki.com
 BLOG http://ameblo.jp/ring-of-happiness/

小路口石材

検索

お墓にまつわるエピソード集 ～お墓物語～

タイトル 「おはからい」 28歳 女性(大阪府)

あなたのお墓参り体験談
大募集!



ご希望の方全員に
プレゼント致します

『みーちゃんは死んだらこことは違うお墓に入るねんで』

毎年、盆と正月のお墓参りに行くたび、祖母がいたずらっぽく言っていたのを思い出す。幼い頃は、家族なのにどうして私だけ皆と同じお墓に入れないのか、と寂しさを感じたものだが、二十八歳になった今はむしろ、自分は別のお墓に入ることができるのだろうか不安になるくらいだ。

最近足が弱ってしまい、お墓まで続く急な石段を登れなくなった祖母抜きで、母と二人でお墓参りに行くようになっていた。墓地の受付でお手本を見ながらお塔婆を書き、お花とお線香を買い、バケツとひしゃくを借りて長い石段を登っていく。お墓に到着したら、持参したたわしで母と墓石を軽く洗いお線香に火をつけ、かがんで手を合わせる。お線香の独特の香りを感じながら目を閉じると、自然と心が落ち着く。

私にとってこの年二回の行事は、二十年ほど続けているうちに、日常生活で雑多に入り混じった色々な感情を整理してくれる儀式のようなものになっていた。

お墓というのは不思議な場所だ。もう肉体はないけれど、骨になってからも家族と一緒にいられる場所。そして、もうこの世にいない者と、生きてその子孫たちが訪れ手を合わせることで心を通わせあえる場所。そこは、普段は考えもしない脈々と受け継がれる命の流れを感じることが出来る場所のような気がした。

祖母が言っていた。『死んだら違うお墓に入るねんで』という言葉は『あなたもいつか自分で家族をつくり、命を継いでいくのよ』というメッセージにも聞こえる。

いつか祖母もいなくなる。母も歳をとる。その頃には私は夫や子どもと一緒にこの場所を訪れているのだろうか。新しい家族がいるなら、夫側のお墓にもお参りすることだろう。そして、子供が女の子だったりすると、墓石の前で私も彼女に言うのだろう。

『死んだらこことは違うお墓に入るねんで』



工事部長改め、専務和弘が行く

うまいもん釣行記 vol.3



うまいもん釣行記3回目のうまいもんはタコ釣りをご紹介します。下処理は少し面倒ですが自分で釣った捕れたてのタコは絶品です(自分で捕ったり造った物は脳が8倍美味しく感じるらしいです)。

今回はタコエギとゆう疑似餌を使いました。10センチ程のエビの形をしたもので、頭にオモリが付きしっぽの部分に3本針がついた釣り具です。他にもタコを釣るのにタコの形をした物や、ゴムで出来た本物ソックリのカニを使う物等色々あります。

釣り方ですがタコの場合大きく分けて2種類の釣り方があります。水深のある堤防や岸壁で岸沿いに垂直に釣っていく方法と沖の障害物や藻場などを狙って広く底を引きずって釣る釣り方があります。今回は底を引きずる方法で釣りました。

タコのアタリは独特で根掛かりみたいに動かなくなります。竿を起こして少し引っ張ります。タコが掛かっていればムニュ〜とした独特の感触が伝わってきます。15秒ほどしても動かなければ残念根掛かりです。タコと分かれば素早くリールを巻いて底から引き剥がしましょう。タコの吸盤の力は体重の20倍程と言われております。1kgのタコなら約20kgですから底に張り付かれたらなかなか取り込めません。

今回は何とか1kg程度のタコを無事捕獲成功しましたので早速美味しくいただきたいと思ひます。

下処理ですがまずは胴体部分(マンガにすると頭の部分)をひっくり返して内臓を取り出します。

その後はお玉1杯程度の塩でひたすらヌメリがなくなるまで洗います。時間になると20~30分かかると思ひます。専門店なんかはタコ専用の洗濯機があるくらいです。洗い終わりましたら足と胴体を切り分けます。今回は少し大きめのタコなので足も2本ずつに切り分けました。大きめの鍋にお湯を沸かしてさっと下ゆでします。今回はせっかくの新鮮な生タコなので2本だけ茹でずにお刺身にしてみました。

切り分けた足の皮を包丁で丁寧に剥いで行きます。剥ぎ取った皮や吸盤は後で酢の物に使うのでとって置きます。薄くそぎ切りにしてお皿に盛りつければタコのお刺身の完成です。わさび醤油やポン酢に付けて頂きます。茹でた物とは全く違うネットリとした食感で絶品です。少し作り過ぎたので半分しゃぶしゃぶにして食べましたがこちらもかなり美味しいです。吸盤と皮はさっと湯通しして胡瓜とわかめで酢の物にしました。タコの酢の物は家庭のタコ料理の定番だと思ひます。残りの部分はタコたっぷりのタコ飯を作りました。今回は作りませんでしたけど定番のたこ焼きや唐揚げなど色々な料理に活躍してくれます。

タコは低カロリーで消化が遅いためダイエットに適しているらしいです。また、タウリンが豊富に含まれているため血圧の上昇抑制やコレステロール、血糖値を低下させる効果が期待できるそうです。食べて美味しく健康にも良いタコはこれから新子(100~300g)の数釣りシーズンです。皆さんもお近くの海でタコ釣り挑戦してみてください。



↑捕れたてのタコです!



↑足を捌いています♪



↑皮をきれいに剥いで・・・



↑タコの刺身と酢の物の完成です(^_^)



せきやんが答えます! ~Q&Aのコーナー~

Q: お焼香の作法について教えてください

こんにちは! 皆さん元気にはまりますか?

今回はお焼香の作法ということやけど、まずお焼香には『線香焼香』と『抹香焼香』があって、『線香焼香』は読んで字の如くやけどお線香を上げるというもの、『抹香焼香』はお葬式で行うお香を細かくしたものを香炉にパラパラと落とす作法ですわ。

今回は特に人前ですることが多い『抹香焼香』について、説明させていただきます!

抹香焼香の中にも『立礼焼香』『座礼焼香』『回し焼香』と3つの種類があるんやけど、立礼と座礼に関しては作法の違いはほとんどなくて、回し焼香はお盆の上に香炉を乗せて順番に回していくというやり方だけでそんなに違いを気にすることはありません。

作法の流れは、まずはじめに遺族の方とお寺さんに一礼してから焼香台の前へ進んで遺影に向かって合掌、一礼します。この時数珠は左手に掛けて、右手の親指・人差し指・中指の三本の指でお香をつまみ香炉の上に落とします。

お香を手向けたら一歩下がって合掌し、故人の冥福を祈りながら深く一礼し、お寺さんと遺族に一礼をして自分の席へ戻る。という風な流れですわ。

お香の回数は、浄土宗は1~3回(押し頂く)、浄土真宗(西)本願寺派は1回、(東)大谷派は2回、真言宗は3回(押し頂く)、曹洞宗は2回(1回目だけ押し頂きます)、臨済宗は1回、日蓮宗は1回(押し頂く)、というように宗派で作法が変わるんやけど必ずしも人に合わせなあかんことはないからせめてご自分の宗派の作法を覚えておくといいですな。ちなみに押し頂くというのはお香をつまんだ時、左手を添えるようにして額の位置までお香を持ち上げる動作のことを言うんやで。

とまあ、色々書いたけど何よりも大事なんは仏さんやご先祖さんに感謝と供養の気持ちをこめて手を合わせる、ということやと思ひます。ほな、今回はこれにて(^_^)

皆さまのご質問、ともしお待ちしております!

今月のお墓掃除活動記

お墓の水アカ取りとペンキの入れ直しをさせて頂きました。水アカ取りは何度かご紹介させて頂いていますが、一度こびりついてしまうと普通のスポンジやタワシではなかなか取れないんですよ・・・

写真上の家紋の額縁の上の部分、分かりますでしょうか?石の上に薄い水アカの膜がはった状態になっていますので、基本的にはカッターの刃でこそいで削って取り除きます。これだけではなかなかきれいには取れないので仕上げに石にキズをつかない研磨砥石の混じったスポンジなどで丁寧に磨きあげます。

ペンキはなるべく不用な部分にペンキがつかないようにテープ等で養生して、スプレーします。家紋の部分にはどうしてもペンキがついてしまいますので、ペンキが乾いた後に水アカ同様カッターの刃でこそいでいきます。こちらカッターの刃だけではきれいにならないので、仕上げにシンナーで余分なペンキを拭き取って完成です。写真のお墓は建ててから約15年でしたが、水アカ掃除とペンキの入替をするだけで見違えるほどきれいになりましたよ!

